

初伊 期万 里展

染付と色絵の誕生

Early Imari
the Origins of Underglaze Cobalt-blue and
Overglaze Polychrome Enamels



平成16年

4月3日(土) — 5月23日(日)

◎休館日／毎週月曜日(ただし、5月3日は開館)、5月6日(木) ◎開館時間／9時～17時(入館は16時30分まで)

◎観覧料金／一般1000(800)円、学生800(600)円 *同時開催の展覧会もご覧いただけます。*(内は前売りおよび20名以上の団体料金)

*70歳以上と18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校、養護学校に在籍する生徒は無料。◎前売り券販売／オンラインチケット、山口県内主要ブレイクアウト

主催／山口県立萩美術館・浦上記念館、NHK山口放送局、NHKちゅうごくソフトプラン、朝日新聞社、YAB山口朝日放送

後援／萩市 特別協力／佐賀県立九州陶磁文化館 制作協力／NHKプロモーション

山口県立萩美術館・浦上記念館

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1 TEL:0838242400 FAX:0838242401

◎同時開催の展覧会：受贈記念 松村實コレクション展 4月13日(火) — 5月23日(日)



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

初期伊万里展

染付と色絵の誕生

Early Imari
the Origins of Underglaze Cobalt-blue and
Overglaze Polychrome Enamels



1

中世以来、中国陶磁を輸入し珍重していたわが国で、初めて磁器の焼成に成功したのは、江戸初期の一六二〇年頃のことです。その快挙を成し遂げたのは肥前国(佐賀県・長崎県)有田窯(ありた)でした。朝鮮渡来の技術を用いて新しく窯業地となったこの地は、中国景德鎮(けいとうちん)の染付磁器(そまつけ)を目指しながら、力強くおらかな表現に独自性の感じられる磁器を生み出しました。この一七世紀前半に染付を中心として製作された肥前磁器は「初期伊万里」とよばれています。その作風には茶陶を主とした桃山陶芸の妙趣をとどめつつ、生活に適した機能性が感じられます。

また、一六四〇年代には新たに中国から色絵の技術が導入されました。景德鎮磁器を手本としながらも、中国様式を和様の創意で展開するという独自の画境を拓いた肥前磁器の初期の色絵は、品格のある色調と力強い筆致によって絵付けされた意匠で、わが国の色絵磁器のなかでも独特の光彩を放っています。

本展では、今日でも陶磁愛好家に高い評価を受けている、これら肥前磁器の草創期から初期における染付と色絵を紹介いたします。さらに、江戸初期の日本海航路によって佐渡(さど)越後(えちご)、出羽(でわ)に流通し、近年の調査で初めて明らかになった伝世作例と出土資料を併せて展示し、「初期伊万里」の魅力に新たな視座から迫ります。

- 1 染付山水文刷毛水指 一六二〇年代 栗林コレクション蔵
 - 2 染付花実文皿 一六四〇年代頃 大阪市立東洋陶磁美術館蔵
 - 3 漆袖青磁瑠璃袖染付鳳凰銀香三足皿 一六四〇・一五〇年代 個人蔵
 - 4 色絵山水花鳥文輪花大皿 一六四〇年代 財団法人鶴島報教会蔵
 - 5 重文 染付山水文輪花大皿 一六四〇・一五〇年代 佐賀県立九州陶磁文化館蔵 今泉吉郎氏寄贈
 - 6 色絵茶壺文八角台皿 一六四〇・一五〇年代 サントリー美術館蔵
 - 7 色絵畦道文角皿 一六五〇年代 個人蔵
- 表面：染付山水文大鉢 一六三〇・一四〇年代 東京国立博物館蔵 背景作品 色絵緋文捺花形大皿 一六四〇・一五〇年代 個人蔵



2



3



5



6



4



7

◎記念講演会

- ①「肥前磁器—誕生と発展」4月3日[土] 13:30~15:00 講師：大橋康二氏[佐賀県立九州陶磁文化館副館長]
 - ②「初期伊万里の魅力と謎にせまる」4月29日[祝] 14:30~16:00 講師：荒川正明氏[(財)出光美術館主任学芸員]
- *いずれも当館講座室です。定員80名(受付先着順)で聴講無料。

◎ギャラリーツアー

毎週日曜日11:00~12:00に、担当学芸員による作品解説をおこないます。*観覧料が必要です。

◎萩市イベントガイド

- 牡丹・つつじまつり 4月24日[土]・25日[日] 萩城跡指月公園 / 萩焼まつり 5月1日[土]—5日[祝] 萩市民体育館
萩開府400年記念 萩・大茶会 5月3日[祝]・4日[休] 萩城跡指月公園
萩・夏みかんまつり 5月8日[土]—23日[日] かんきつ公園 / 萩オープンガーデン 5月17日[月]—23日[日] 萩市内各所
浜崎伝建おたから博物館 5月23日[日] 浜崎地区 *上記イベントのお問い合わせは、萩市観光課(0838-25-3131)まで。

□交通アクセス

- JR東萩駅=タクシー7分/まあるバス20分/徒歩30分
- JR新山口駅=バス70分(萩バスセンター下車、徒歩15分)
- 萩・石見空港=バス75分(萩バスセンター下車、徒歩15分)
- 中国自動車道=小郡IC、美祿IC 各50分

